



シャクナゲ日記

HPもご覧ください→



文責 校長 西山 友一郎

3学期もどうぞよろしくお願ひします。!!

1月8日（木）に3学期の始業式を行いました。いよいよ令和7年度も最後の学期となりました。3学期始業式では、4年生6年生の児童がそれぞれ冬休みの思い出と3学期に頑張りたいことを堂々と発表しました。6年生は小学校最後の学期を充実したものになるよう力を尽くすこと、4年生児童は、卒業式を立派なものにして6年生をしっかり送り出せるように頑張ることなどを話しました。校長講話では、オリンピック100m走記録保持者のウサイン・ボルト氏やロケット研究の第一人者の糸川英夫氏の逸話から、「自分の夢に向かっていくときに、遠くのゴールを見てしまいがちですが、今、目の前にあることにしっかりと目を向けてやるべきことに取り組むことが大切だということ」「頑張るということは、時には、想像を超えるほどのつらさがあり、時間がかかりますが、すべてが、「一歩から」はじまり、できるようになりたいと思ったことを、できるまで続けることは、私たちにもできること」ということを話しました。3学期はまとめの学期と言われると同時に、次年度の準備の学期「0学期」という考え方もあります。遠くの目標を見据えながら、今やるべきことを確実に取り組んでいく、そのような粘り強さを發揮して頑張ってくれると期待しています。私たち職員一同、2人の成長を全力で支えていきます。保護者の方々はじめ、地域の皆様、今年もどうぞよろしくお願ひします。

餅つき、どんどや、もぐらうちお世話になりました。!!

1月8日（木）の始業式の後に餅つきを行いました。総合的な学習の時間に区長様の田んぼをお借りして育てた餅米を使って、餅つきを行いました。杵と臼でつくお餅は、機械でついたお餅とはひと味違ってとてもおいしかったです。そして、1月11日（日）に、どんどや、もぐらうちを行いました。当日は、あいにくの大雪で、みるみるうちに雪が膝の高さまで積もりました。地域の方々も、「久しぶりに雪のどんどやになったね。」と口々に話しておられました。どんどやが一段落した後、もぐらうちに出発しました。どこのご家庭も、お菓子や料理をたくさん準備してお迎えいただきました。本当にお世話になりました。

